

市議会だより



くわって、わたって消火リレー！



照間区防災運動会を開催
楽しみながら防災を学ぶ！！

撮影 照間自治会（区内農村公園にて）



やさしくサポートシュートを決める！

市議会のこと、 もっと知りたい

Vol. 74

令和5年

2023年12月1日



題字を書してくれた生徒
うるま市立高江洲中学校

うるま	→	とくだ 徳田	ほなみ 穂奈美
市議会	→	おおしろ 大城	りお 俐緒
だより	→	しらどう 志良堂	ゆうゆ 有優

contents

- 令和4年度 各会計歳入歳出決算を認定 P 2
- 定例会の経過・公表します！議案の賛否（9月定例会）… P 3
- 本会議での討論・意見書の要請事項 P 4
- 本会議での主な質疑（9月定例会） P 5
- 議決結果（9月定例会） P 6～7
- 「市政に反映」一般質問 29の視点（9月定例会） P 8～22
- 常任委員会の審査概要（9月定例会） P 23
- 委員会活動状況・救命講習会・編集後記 P 24



やってみよう、力を合わせて人命救助！

うるま市議会の詳しい情報は、こちら

👉 ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>



令和4年度 一般会計歳入歳出決算

認定

うるま市議会第170回9月定例会に提案された令和4年度一般会計歳入歳出決算については、各常任委員会において、関連する内容の審査を行い、本会議において認定しました。

歳入決算額 760億4,576万円



歳出決算額 720億8,669万円



うるま市が掲げるまちづくりの6つの基本目標 ごとの、令和4年度の主要施策(抜粋)

1 みんなで支えあう健やかなまちづくり

- 福祉サービス事業所等運営支援給付金給付事業 41,095千円
- 生活困窮者自立相談支援事業(学習支援事業) 10,470千円
- 新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業 26,668千円



2 子どもがいきいきと育つまちづくり

- 子育て世帯生活安定給付金給付事業 350,058千円
- 認定こども園施設整備事業 420,751千円
- 保育施設整備事業 283,616千円



3 まちの活力を生み出す産業づくり

- うるま市プレミアム商品券事業 571,553千円
- 勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業 396,945千円
- 石川多目的ドーム機能強化事業 167,490千円



4 自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり

- 総合交通戦略推進事業 71,716千円
- 処理場・ポンプ場施設改築更新事業 85,281千円
- 未普及管渠整備及び老朽管更新事業 417,497千円



5 郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり

- 具志川小学校校舎増改築事業 317,684千円
- 学校給食食材支援事業 26,658千円
- 勝連城跡整備事業 32,739千円



6 市民と行政が一体となった協働のまちづくり

- うるま市防犯灯設置補助事業 13,674千円
- 雨水幹線整備事業 30,332千円
- 新型コロナウイルス感染症PCR検査体制強化事業 56,923千円



令和4年度 特別会計歳入歳出決算

認定

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険特別会計	16,152,188,235円	15,694,006,414円
介護保険特別会計	11,419,427,567円	10,913,955,691円
農業集落排水事業特別会計	19,144,292円	17,237,964円
後期高齢者医療特別会計	1,170,279,451円	1,157,687,672円

本会議での主な討論（9月定例会）

議案第73号 うるま市税条例の一部を改正する
条例

▼提案理由 地方税法の改正に伴う条例改正



▼反対討論【伊盛サチ子 議員】

令和6年度に創設される森林環境税は、令和5年度終了する復興特別住民税に変わり、一人十円を国税として上乗せし、市町村が賦課徴収して国に納める。改正後、納税者に新たな負担は生じないが、市民はコロナ禍や物価高騰の影響で苦しい生活を余儀なくされており、本来、臨時的措置が終了した段階で個人住民税均等割は元に戻し、市民の負担軽減を図るべきで、地球温暖化対策に必要とすれば、温室効果ガス排出企業へ負担を求めるべき。徴収ありきではなく、森林整備の具体的な計画や活用事業に必要とする予算を示すのが先ではないか。

▼賛成討論【下門 勝 議員】



主な改正点は、地方税法の改正に伴う市税条例の項すれ解消、令和6年度施行の森林環境税に係る法改正に伴うもの。東日本大震災復興基

本法に基づき、臨時的に十円引上げていた個人住民税均等割は、令和5年度をもって終了し、その分の引下げも含まれ、復興特別税の終了を待つて、その十円が森林環境税となり、実質的負担は変わらない。また、ひとり親等で一定の所得金額に満たない者等は非課税にするなど、低所得者等に対する負担軽減策も講じられている。森林保全は地球環境に大きな影響を与え、私たちの生活維持にも大きく関わる。森林環境税の適切な使用が、本市の災害対策や環境改善と維持に効果をもたらすものと期待する。

議案第80号 うるま市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

▼提案理由 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例改正



▼反対討論【金城 加奈栄 議員】

母子及び父子家庭等医療費助成等の受給資格認定申請、変更届出の際、健康保険被保険者証の写し等を提出する必要があるが、今回の改正で個人番号を利用した情報連携の独自利用事務として定めることで添付書類省略が可能となる。しかし、他市では条例改正は未実施である。マイナンバー未取得者に対する議論はされておらず、またカード取得は義務ではない。個人情報保護に慎重に取り扱うべきで、その利用は本人同意が原則である。住民個々の状況に応じてアナログもデジタルも選択できるべきである。

▼賛成討論【天願 浩也 議員】



今回の改正では、母子・父子家庭等医療費助成等の手続きにおいて、受給資格の認定申請や変更届出時の書類が軽減される。具体的には健康保険被保険者証

等のコピーの提出が不要となる。改正により個人番号の利用が拡充され、効率的な情報連携が可能となることで、手続きの効率化が図られ、これにより書類不備による手続き遅延の防止が期待され、市民の利便性を高めるものであると認識する。行政手続きのデジタル化を進めるためには必要不可欠な改正で、これに反対すれば本市のデジタル化推進に逆行することが考えられる。

意見書の要請事項

不登校児童生徒に対する多様な学習機会の確保等を求める意見書

【提案理由】

不登校児童生徒に対する多様な学びの場を提供する施策を充実・強化し、誰一人取り残さない教育環境を確保するよう要請するため提案する。

【要請事項】

1. 様々な教育環境をつくるために、教育支援センターの機能拡充のための環境整備、ICTを活用した学習支援、校内教育支援センターの設置・運営及び維持管理のために必要な支援等を行うこと。
2. 不登校児童生徒への多様な学びの機会に向けた支援において、各自治体が創意工夫しながら柔軟に対応できるよう、自由度の高い交付金を設けるなど、十分な財政支援を行うこと。
3. 不登校児童生徒が「多様な教育機会」を得られるように、保護者に対し適切な支援制度を確立すること。また、不登校児童生徒の社会的自立に関する進学や就職、それ以降の状況について継続的に調査し、各不登校対策の効果検証を行うこと。
4. 多様な学習活動のできる民間施設（フリースクール等）に関する実態調査を実施し、実態に即した支援制度を確立すること。



提出者
教育福祉委員会
委員長 幸喜 勇

9月28日の本会議
で原案可決され、国
へ要請しました。

本会議での主な質疑（9月定例会）

認定第1号 令和4年度うるま市一般
会計歳入歳出決算認定について

Q 真栄城隆議員 市民税法人滞納
繰越分調停額940万1,100
円のうち収入未済額794万
4,968円となっているが、そ
の要因を伺う。

A 対象企業は26社で経営実態がな
く滞納処分できない企業が6
社、居所不明が10社、残り10社は
経営不振が主な要因。

Q 伊盛サチ子議員 若者就業支援
プログラム事業の目的等につ
いて伺う。

A 子供の貧困対策の観点から、若
年層における失業率改善や所得
向上を目的に、家庭に困り感の
ある世帯の15歳から30歳までを
対象に就職に有利な資格習得の
ために沖縄産業界開発青年協会
で就業訓練を行う事業で、これ
まで46人が卒業、就職率は100%。

Q 仲程孝議員 ブックスタート事
業の実績を伺う。

A 乳幼児健診会場で乳児と保護者を
対象に絵本の読み聞かせの実践
絵本の進呈を行う内容で、子供と
保護者の触れ合う機会を増やし、
親子の絆を育むこと、また受診率
向上を目的とした事業。実施回数
は12回、986組に絵本の進呈を
行った。

認定第2号 令和4年度うるま市国
民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について

Q 伊盛サチ子議員 災害臨時特例
補助金の活用について伺う。

A 東日本大震災の被災者で本市に
避難された方の療養の給付に係
る一部負担金等の免除に充てる
財源。

認定第7号 令和4年度うるま市下
水道事業会計決算認定について

Q 金城加奈栄議員 全体の老朽管
改修工事、新設工事の規模、計画
を伺う。

A 老朽管改修工事は令和5年度か
ら19年度までに約8.4kmの改
築を予定。新設工事は、令和5年
3月末時点で全体面積（約2,9
47ha）の約67%の整備が完了
し、全体完了は令和22年度予定。

議案第60号 令和5年度うるま市一
般会計補正予算（第3号）

Q 真栄城隆議員 公用車両最適台
数調査事業の概要を伺う。

A 公用車の効率的な運用を目的に
一般公用車約150台を対象に
稼働状況等を把握し、適正台数・
削減効果等を算出する業務。ま
た、CO2排出量及びEV車の
導入効果、コスト削減効果等も
検討を行う予定。

Q 伊波洋議員 石川30号線歩道整
備事業、1億900万円の減額
理由は。

A 令和3年度より社会資本整備総
合交付金を活用し、事業を開始
している。補正減額は、令和5年度
の要望額に対し、約56%の配分
率で交付決定されたことによる
補助金減額に伴うもの。

Q 伊盛サチ子議員 津堅歯科診療
事業、機械器具購入費31万7千
円の説明を伺う。

A 医療従事者の安全確保のために
必要な口腔外パキウム機器の
購入費。

Q 仲程孝議員 福祉防災地域づく
り事業の概要を伺う。

A 地域の福祉力、防災力は密接に
つながっていると捉え、地域
リーダーの創出、特色あるイベ
ント実施で地域活性化、福祉・防
災意識の醸成を図る内容。補助
率は5分の4で、1団体上限1
50万円以内を交付予定。

Q 金城加奈栄議員 大型ビジョン
活用事業、電気料金80万円の内
容を伺う。

A 新たに設置したサンエーメイ
ンシティ前、石川舞天広場分の電
気料と電気料金値上げに対応す
るための予算。

Q 平良一雄議員 地方創生移住支
援事業、200万円を増額補正
しているが、支援金の内容は。

A 地方創生推進タイプの移住支援
事業の活用を想定。県マッチン
グサイトに掲載されている求人
への就業が交付要件のため、中
城湾港新港地区を中心に高度な
技術力を持つ人材を求める企業
の掲載を進める。

議案第64号 令和5年度うるま市介
護保険特別会計補正予算（第2号）

Q 真栄城隆議員 包括的支援事業
の会計年度任用職員数と業務内
容を伺う。

A 職員数は1人で、今年度増加し
ている権利擁護関連の事務補佐
を行う。

議案第78号 うるま市空家等の適正
管理に関する条例の一部を改正する
条例

Q 仲程孝議員 管理不全空家等の
定義等について伺う。

A 空家特措法第13条第1項で「空
家等が適切な管理が行われてい
ないことにより、そのまま放置
すれば特定空家等に該当するお
それのある状態」とあり、市長が
認定したものが該当する。認定
に至る期間は3〜4か月を想定
している。認定された土地の固
定資産税は、住宅用地特例措置
の対象から除外される。

令和5年9月第170回うるま市議会定例会 議決結果				
議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
認定第1号	令和4年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について (歳入 76,045,762,639円 歳出 72,086,687,243円 差額 3,959,075,396円)	市 長	令和5年 9月28日	認 定
認定第2号	令和4年度うるま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 16,152,188,235円 歳出 15,694,006,414円 差額 458,181,821円)	〃	〃	〃
認定第3号	令和4年度うるま市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 11,419,427,567円 歳出 10,913,955,691円 差額 505,471,876円)	〃	〃	〃
認定第4号	令和4年度うるま市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 19,144,292円 歳出 17,237,964円 差額 1,906,328円)	〃	〃	〃
認定第5号	令和4年度うるま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 1,170,279,451円 歳出 1,157,687,672円 差額 12,591,779円)	〃	〃	〃
認定第6号	令和4年度うるま市水道事業会計決算認定について	〃	〃	〃
認定第7号	令和4年度うるま市下水道事業会計決算認定について	〃	〃	〃
報告第18号	令和4年度決算に基づくうるま市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	〃	令和5年 9月8日	報 告
報告第19号	うるま市教育委員会事務点検・評価の報告について (令和4年度事業対象)	〃	〃	〃
報告第20号	放棄した債権の報告について (生活保護費返還金) (放棄額: 1,958,888円)	〃	〃	〃
報告第21号	放棄した債権の報告について (児童手当返還金) (放棄額: 35,000円)	〃	〃	〃
報告第22号	放棄した債権の報告について (児童扶養手当返還金) (放棄額: 1,613,370円)	〃	〃	〃
報告第23号	放棄した債権の報告について (幼稚園保育料等) (放棄額: 158,210円)	〃	〃	〃
報告第24号	放棄した債権の報告について (芸術振興施設使用料) (放棄額: 37,000円)	〃	〃	〃
議案第58号	令和4年度うるま市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃	令和5年 9月28日	原案可決
議案第59号	令和4年度うるま市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃	〃	〃
議案第60号	令和5年度うるま市一般会計補正予算 (第3号) (補正額: 3,160,773千円 補正後の予算: 74,270,735千円)	〃	令和5年 9月20日	〃
議案第61号	令和5年度うるま市水道事業会計補正予算 (第1号)	〃	令和5年 9月28日	〃
議案第62号	令和5年度うるま市下水道事業会計補正予算 (第1号)	〃	令和5年 9月20日	〃
議案第63号	令和5年度うるま市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号) (補正額: 1,906千円 補正後の予算: 115,607千円)	〃	令和5年 9月28日	〃
議案第64号	令和5年度うるま市介護保険特別会計補正予算 (第2号) (補正額: 746,234千円 補正後の予算: 12,179,097千円)	〃	令和5年 9月20日	〃
議案第65号	令和5年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号) (補正額: 108,153千円 補正後の予算: 16,299,678千円)	〃	令和5年 9月28日	〃
議案第66号	令和5年度うるま市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号) (補正額: 12,591千円 補正後の予算: 1,257,118千円)	〃	〃	〃
議案第67号	うるま市市道路線の廃止及び認定について (廃止路線: 平良川～上江洲線 外1路線、認定路線: 平良川～仲嶺線 外3路線)	〃	〃	〃
議案第68号	物品の取得について (高規格救急自動車) (契約金額: 28,050,000円 契約の相手方: 琉球日産自動車株式会社)	〃	令和5年 9月20日	〃

令和5年9月第170回うるま市議会定例会 議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
議案第69号	具志川小学校校舎増改築工事（建築1工区）請負契約について （契約金額：831,204,000円 契約の相手方：（有）新秀建設・（株）喜神サービス・（有）大我組 建設工事共同企業体）	市長	令和5年 9月28日	原案可決
議案第70号	具志川小学校校舎増改築工事（建築2工区）請負契約について （契約金額：1,035,177,000円 契約の相手方：（株）丸善組・（株）シンコウハウス工業・（株）ニューテック 建設工事共同企業体）	〃	〃	〃
議案第71号	具志川小学校校舎増改築工事（電気）請負契約について （契約金額：179,520,000円 契約の相手方：（資）中江電気建設・（有）崎浜電気水道工事・うるま電工（同） 建設工事共同企業体）	〃	〃	〃
議案第72号	具志川小学校校舎増改築工事（機械）請負契約について （契約金額：194,150,000円 契約の相手方：（有）新垣設備・（株）明正電設・（有）雅建設工業 建設工事共同企業体）	〃	〃	〃
議案第73号	うるま市税条例の一部を改正する条例 （地方税法の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第74号	うるま市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例 （消防署の管轄区域の見直しに伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第75号	うるま市火災予防条例の一部を改正する条例 （対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第76号	中部広域都市計画事業安慶名土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例 （督促手数料の額を土地区画整理法施行規則に定める額とするための条例改正）	〃	〃	〃
議案第77号	うるま市景観条例の一部を改正する条例 （伊計島重点地区の指定及び届出対象等の制定に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第78号	うるま市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例 （空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第79号	うるま市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例 （建築基準法の一部改正等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第80号	うるま市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 （行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例改正）	〃	〃	〃
議案第81号	うるま市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 （こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う内閣府本府関係内閣府令の整備に関する内閣府令の施行等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第82号	うるま市印鑑条例の一部を改正する条例 （デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第83号	うるま市附属機関設置条例の一部を改正する条例 （うるま市循環型農業推進協議会を設置するための条例改正）	〃	〃	〃
議案第84号	令和5年度うるま市一般会計補正予算（第4号） （補正額：増減なし 補正後の予算：74,270,735千円）	〃	〃	〃
発議第7号	不登校児童生徒に対する多様な学習機会の確保等を求める意見書	教育福祉委員会 委員長 幸喜 勇	〃	〃
陳情第6号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める陳情書	—	〃	趣旨採択



📺 本会議ライブ・録画中継は、こちら
<https://uruma-city.stream.jfit.co.jp/>

意見書及び決議の
 詳しい情報は、こちら 📄



📄 請願及び陳情について詳しい情報はこちら
<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/854>

ホームページ
<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/852>

9月15日から9月26日の7日間、9月定例会における一般質問が行われ、29人の議員が質問しました。

今回は「道路・公園・排水路等の環境整備に関する事項」や「教育・福祉の充実や子育て支援」「文化・観光・農業の振興」「消防・防災に関する事項」など、市の一般事務に対して質問がありました。

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略にしたものです。実際には多岐にわたる内容となっています。

各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は録画映像をご覧ください。



録画映像
トップページへ



議長 ひが なおと 比嘉 直人

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、質問を求め、又は疑問をただすことをいいます。



制度導入

こう き いさむ 幸喜 勇 議員 (かけはし)

知的・精神障がい者への自動車運転免許取得助成制度導入

答弁…対象者の拡充を令和6年度実施に向けて検討



啓発動画は環境教育、犯罪行為としての意識づけの観点からも効果的な取組であると考えている。

環境教育啓発動画の活用
Q 動画を活用すること
で児童・生徒や市民の皆様により分かりやすく周知できる可能性がある。
観光大使のHYさんに動画に出演してもらい、ごみの分別や減量化の推進、不法投棄問題等の啓発活動の協力願いに対して見解を伺う。

上江洲区の道路行政
Q 上江洲公民館から繁田原への通りの上江洲塩屋線と上江洲400番地付近の上江洲5-10号線の進捗状況について伺う。

子ども達が意見を話しやすい環境づくり
Q 一ごも若者★いけん
がらすでは、「ごども家庭庁をはじめ、各省庁が様々な方法で意見を聴き、子供や若者に関わる制度や政策をよくすることにつなげていきます」とあった。これは本市でも取り組めると感じているが見解を伺う。

Q (名嘉眞都市建設部長)
上江洲塩屋線は令和5年8月時点で用地買収が完了し、上江洲5-10号線とともに年度内の工事完了に向け沖縄防衛局と協議を行っている。

Q (上原ごも未来部長)
政策を形成するには、当事者の意見を取り入れることは有意義である。自らの意見を反映した政策が実施されることで、子供や若者が自分たちの声で社会を変えることを実感し、社会参画への意識向上が図られるものと考えている。本市独自の取組については、子供や若者が意見を伝えることが容易となる環境づくりに努めていきたい。

てんがんこうや
天願浩也 議員 (津梁)

育休時に短時間保育になるのはおかしい！緩和を要望する

答弁…育休中も標準時間を受けられるように緩和する



子育て!



子育て環境を充実するための新たな秘策

Q 保護者の就業時間が120時間未満の場合には保育を受けられる時間が短くなるが条件を緩和できないか伺う。

A (上運天(ども未来部参事) 国の通達に基づき定めているが、雇用条件等で保育短時間認定では送迎などが困難な場合は、申出により標準時間認定へ変更を行う。

Q 育休中は保育を受けられる時間が短くなるが、国の定めでは市町村の判断で緩和してもよいとある。育休中も標準時間を受けられるよう緩和を要望する。

A 来年度から緩和するように進めている。ご提言に感謝する。

若者支援が発展への大きな「鍵」になる

Q 本市の税収を上げるためにも『生産人口』いわゆる若い人を増やすための取組が必要不可欠。国が引越や不動産費用な

どを補助している『結婚新生活支援事業』を本市でも取り組めないか伺う。

A (上原(ども未来部長) 県内外の事例を参考に検討する。

消防隊の勤務時間の見直しを急務

Q 出勤件数が非常に多い具志川署で若い隊員が勤務中に体調を崩し入院する事例がでており、勤務時間の見直しは急務だと感じる。また過去の消防職員会で隊員からも16時間勤務の要望が出ているがなぜ改善されないのか伺う。

A (新垣消防長) 当時の長から職員へ研究する旨を伝えていたが、未だ報告されていない状況である。

Q 消防隊の心身が健康でなければ市民サービス低下につながる。引き続き改善に向けて調整できないか伺う。

A 交代制勤務の拘束時間等については、消防本部としても調査・研究を進めていく。

たまもとちかせ
玉元哉世 議員 (かけはし)

台風停電対策を電力会社に対して申し入れ対応を行うべき

答弁…長期間停電の防止を沖縄電力に対し中村市長が直接要請した



台風停電



台風停電時の保育園対応

Q 災害に備えて市内全保育園に発電機の補助などの支援はできないか。

A (上運天(ども未来部参事) 施設機能強化推進費加算に「発電機」を追加する。

交通政策

Q 中部東道路と沖縄鉄軌道の両方を視野に入れて検討しているか。

A (名嘉眞都市建設部長) 沖縄鉄軌道の整備を検討する際には、中部東道路の計画も踏まえ、提案する。

Q ①LRT電車、モノレール、ロープウェイなど将来的に検討されている交通システムの構想はあるか②Eコライドシステムというものがあがるかどうか。

A ①調査・研究を行ったが構想には至っていない②安価で温暖化対策に貢献できる点から、引き続き情報を収集する。

さくらねこ事業

Q 現状と課題を伺う。

A (新里市民生活部長) 猫の殺処分は平成29年度の1,056件から令和3年度は172件に減少。希望するチケット枚数が自治会に配布されない課題がある。

Q 那覇市の「野良猫保護市民サポーター」のような取組ができないか。

A 本市でも事業が可能か、関係部署と意見を交わし今後検討したい。

ジミーうるま店付近の渋滞

Q 今後の取組を伺う。

A (新里市民生活部長) 赤道自治会主催の意見交換会等の開催を提案したい。

赤道小学校

Q 体育館の防球ネット修繕を要望する。

A (兼城社会教育部参事) 令和5年9月に修繕予定。

Q そろばん日本一の石碑を誰でも見れる場所へ移設することを提案する。

A 学校と協議し、校舎昇降口横に移設した。

たかや ゆう
高屋 優 議員 (新政・公明)

川田区台風第6号による土砂崩れ被害の対応策を伺う

答弁…川田区からの要請書を精査し
沖縄県へ対策を要請する



土砂崩れ



川田区土砂崩れ対応

Q 台風第6号の影響により川田区の有料老人ホームの後背地斜面が土砂崩れに遭った。本市の対応策を伺う。

A (田場都市建設部参事) 崩落土砂等の除去や二次災害防止のための応急対策を講じた。また、川田区自治会より土砂崩れ対策についての要請が本市に提出されているので、内容精査後、速やかに沖縄県へ対策工書の要請を行う。



台風第6号の影響による土砂崩れの様子

生成AIの活用

Q 生成AIを活用する上で様々なリスクが指摘されている。本市職員に対しての専門家による生成AIの活用講習の今後の勉強会など本市の見解を伺う。

A (金城企画部長) 生成AIを利用する上で職員の活用方法やリスクなどの理解を深めるために、専門家による研修は有効であると考えている。本市においても生成AIサービスを導入する際は、外部講師などによる研修会等を実施していきたいと考えている。

農業振興

Q 肉用牛繁殖農家の牛ふん処理の支援について本市の対応を伺う。

A (佐次田農林水産部長) 個人の施設で堆肥化を図る方法や各地区に共同堆肥舎を設置する案など、様々な情報を収集した上で、複数の処理方法を検討する。

Q 農業の担い手不足等が要因で産業の低下が懸念される。農業の事業継承について本市の対応を伺う。

A 事業継承に向けての情報提供の取り組みについても検討する。



防犯灯!

いと かず ま さ む ね
糸数 昌宗 議員 (新政・公明)

防犯灯の機器更新予算確保について市長の考えを伺う

答弁…長期更新計画を進めていき
たいと考えている



浜比嘉島の交通事故

Q 連続で死亡事故が起きていることから島全体に与える影響は大きいと考えられる。浜比嘉島を含め、島しょ地域へのイメージダウンが懸念されるが、今後、市としてどのように対応・対策していくのか伺う。

A (佐久川副市长) 擁壁部分に、夜でも目立つ色の塗料を塗ること、擁壁の上位部分に夜間でも目立つ交通事故防止につながる文言が入った看板等の設置など、浜比嘉島を含め、島しょ地域のイメージダウンしないような取組を図っていきたい。

沖縄諮詢会堂跡

Q 大変貴重な文化財を残してほしいとの思いから、沖縄諮詢会堂跡について所有者と再度聞き取り調査、現場調査を行い、建物の修繕・維持を行ってほしいが見解を伺う。

A (川端社会教育部長) 沖縄諮詢会堂跡の建物については、個人の所有物であるため、市が主体となった修繕や維持管理は現状では難しいと考えている。今後も、所有者から意見を伺いながら、地元も含め、同文化財の保存について協議していきたいと考えている。

台風第6号 今後の課題と対策

Q 「災害に強いまちづくり」「災害に強い人づくり」として、市の今後の課題や防災対策について当局の見解を伺う。

A (中里企画部参事) 「災害に強いまちづくり」「災害に強い人づくり」を理念とし、経営層を含めた市職員対象に講習会、勉強会及び訓練の実施、また自主防災組織の活動強化対策、そして国土強靱化計画に基づいたインフラ整備などを積極的に推進していきたい。

まかべあさひろ
真壁朝弘 議員（新政・公明）

台風時、川の氾濫により避難所へ行けない住民も。増設は

答弁…気象状況の情報収集を行い
避難所の変更・増設を検討する



台風時の避難所の増設

Q 今年8月の台風第6号発生時、石川川が氾濫し東山・赤崎地域住民が石川川の橋を渡り避難所へ避難することに不安が見られていた。石川青年の家や旭区公民館など、東山地域へ避難所を設置することは可能か。

A（中里企画部参事）

今後、台風接近時には気象状況等の情報収集を行い、高潮が影響すると思われる避難所や海岸沿いの低地帯の地域の方々の避難経路を考慮しながら、避難所の変更及び増設等を検討する。

うるま市総合アリーナへのラジオ局併設

Q 2027年完成予定のうるま市総合アリーナにラジオ局を併設することで、災害時の迅速な情報伝達やイベント開催時のPRが可能になると考

えるが。

A（金城企画部長）当該施設は災害時避難施設となり、周辺に混乱が生じる可能性もあるため、

本施設の特性を考慮した上で慎重に検討する。イベント時のPRについてはラジオやテレビ、SNSのライブ配信等を検討する。

保育園通園バスの園児の置き去り防止

Q 昨年9月に静岡県で保育園のバスに園児が置き去りにされた事件後、全国で置き去り防止のための安全装置の設置が義務づけられたが、市内の保育園での設置状況や置き去り対策について伺う。

A（上運天こども未来部参事）

本市の認可保育園では設置が6月に完了。認可外保育園では1施設4台が9月中に設置予定、1施設2台が調整中で、最終確認などのマニュアルも各保育園等へ送付済み。今後、更なる安全対策に向けて検討する。

※その他「ETC車載器購入助成」「石川中グラウンド再整備」について質問しました。

たいらかずお
平良一雄 議員（新政・公明）

フクギを道路や街路事業の街路樹候補として提案する

答弁…地域の声を大事にしながら
フクギについても検討する



石川地域まちづくり推進計画

Q 地域住民とのワークショップで、どのような意見、要望があったか伺う。

A（金城企画部長）石川ビーチを活用したアクティビティ施設、宿泊施設、スポーツレクリエーション施設や文化会館、劇場施設を求める意見のほか、石川庁舎や石川会館の存続と行政サービス機能を残してほしいとの意見もあった。

Q 民間投資を呼び込む計画も大事だが、公または市民の希望や要望とずれが生じた場合のコンセンサスはどうか考えるか。

A 次代を担う若年層の就業機会や交流、賑わいを創出し、石川地域の活性化を図るため民間のアイデアやノウハウ、資金を活用した公民連携によるまちづくりを推進していく方針の中で、公共サービスと民間収益事業の在り方などを検討したい。

うるま市行政手続きのDX化

Q マイナンバーカードによるポータルサイトを利用した行政手続の電子申請と交付手数料等のキャッシュレス化の進捗状況を伺う。

A（金城企画部長）マイナンバーカードを活用した電子申請びったりサービスは、子育て・福祉分野を中心に22の手続が利用できるよう整備。キャッシュレス化については令和6年度に予定されている新紙幣の対応として検討を行っている。

Q 職員の定型的業務等のプロセスを見直し、AIやRPA（業務自動化）の導入による業務効率化の進捗を伺う。

A 定型業務の作業時間短縮、業務負担軽減は、令和4年度末時点で9課27事務を自動化し、1、133時間の削減、またAI議事録作成支援システムを活用し議事録の作成時間を約30%削減している。

みやぎ かずとし
宮城一寿 議員 (希望のいぶき)

戦争をさせない！具志川グスク 集団自決壕向け道路の整備を

答弁…見学通路及び駐車場整備は 具志川自治会と調整する



新具志川火葬場建設

Q 行政計画の建設地高台での各自治会及び総務委員会への現場説明会は実施したか。
A (金城企画部長) 現場での各自治会及び総務委員会への説明会は実施していない。

人・農地プラン

Q 耕作放棄地有効活用のため、市独自の農地活用条例を制定しての支援の考えは。
A (佐次田農林水産部長) 農地活用条例制定は他市町村を参考に検討する。

勝連平敷屋区

Q 平敷屋小学校前グリーンベルト施工は。
A (名嘉眞都市建設部長) 令和7年以降にグリーンベルト設置を検討する。
Q 浦ヶ浜公園へのコンセント設置は。
A コイン式及び施設式電源設置については他の事例を参考に検討する。

島しょ地域の地区別課題

Q 津堅島複合施設整備計画の内容を伺う。
A (金城企画部長) 豊かな暮らしを育み、人口の増加、移住・定住が目的。
Q 教職員宿舍跡地の活用について伺う。
A (兼城社会教育部参事) 島しょ地域振興施策の観点から利活用を検討。
Q 浜比嘉島事故多発地への点滅信号設置は。
A (新里市民生活部長) 管轄警察署や県、自治会等と連携し対策をとる。
Q 平安座島へ石油貯蔵施設立地対策等交付金での診療所設置は出来ないか伺う。
A 設置は厳しい。公民館への巡回診療やオンライン診療活用を検討する。
Q 池味区への防災無線設置について伺う。
A (中里企画部参事) 増設等も踏まえ検討。
Q 伊計島台風接近時の防災無線対応を伺う。
A 防災行政無線非常バッテリーの電源は72時間、長期間停電で使用できず、発電機燃料確保を考える。

ま え し ろ た か し
真栄城隆 議員 (新政・公明)



資格取得の受験料助成の上乗せ、 本市独自の資格取得助成

答弁…集中講座の実施など、 新たな事業を検討していきたい



衆議院議員会館勉強会 (こども家庭庁関連)

Q 本市の母子手帳アプリの財政支援に母子保健対策強化事業の母子保健に関するデジタル化・オンライン化等体制強化事業が該当する見込みがあると思われるが、本市の担当部局は確認を行ったか。
A (上原こども未来部長) うるPONの機能拡張については、令和6年度以降、財源の確保が課題となっていた。直接国へ確認したところ、機能拡張に係るランニングコストを申請可能との回答を得た。

貸出用非常用電源設備機器

Q うるま市でも貸出用として非常用電源設備機器保有の必要性がないか。
A (幸地福祉部長) 台風第6号襲来後、早速医療機関等を含む関係機関とも意見交換などを行った。その中で医療機器に

おける充電の確保についても、やはり重要なテーマであったことから、引き続き他自治体の状況や情報収集、また貸出機器に対する厚生労働省の補助メニュー等を確認しつつ、検討を重ねたい。

所有者不明土地

Q 本市における所有者不明土地の筆数、面積を伺う。
A (島袋財務部長) うるま市の所有者不明土地は1万9,610筆、面積は715万平米、全体面積の約9%となっている。
Q 増え続ける所有者不明土地の解消対策として、ルールが大きく変わる。詳細を。

A 法改正により令和6年4月1日から相続によって不動産を取得した相続人に対し、3年以内に相続登記の申請をすることが義務づけられる。市において、令和3年度より現所有者申告制度の導入に基づく対応を資産税課で行っている。

いけみやぎ よしのぶ
池宮城 善伸 議員 (かけはし)

児童手当拡充の支給対象や 支給額及び実施時期は

答弁…対象を高校生年代まで延長、令和7年2月支給に向け検討



教育文化

Q 現代版組踊肝高の阿麻和利、演じるエイサーを含め、新しい教育文化だと思ふ。次世代に継承する観点から教育委員会としてどのように生かしていくか伺う。

A (嘉手苅教育長) 全員主役の奇跡の舞台と言ふ名にふさわしい舞台だった。教育委員会としても必要な支援を行いたい。

学校における教職員の働き方の現状

Q 病休者率は15年連続でワースト、40代が100人を超え最も多い。アンケート調査結果から授業以外の業務が非常に多く、現状を変えるには、保護者や社会が持つ学校教育に対する意識や常識を変えていく必要があると思ふ。

A (大里学校教育部長) 教員不足を解消する手立ての一つとして塾講師やスポーツクラブの指導員との連携も含め、今後調査していく。

入学時における経済的支援

Q 社会を支えている層、課税世帯への支援も必要だと思ふ。子供たちや家族の応援、子育て世帯がお金を使え、また子育てしやすい職場環境も大事だが今後の政策は。

A (上原(こども未来部長) 子供や子育て中の方々に応援するといった意識改革と環境づくりに努める。

西原公民館付近通学路問題

Q 里道を利用しないと子供たちの登下校は1km以上遠くなる。夜間時はスマホの明かりを照らして通る状況で安心・安全とは程遠いと感じるが市の考えを伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 議員、地元自治会と意見交換を行い、最善の安全対策を検討したい。



通学路として利用する里道

かねもとみつはる
兼本光治 議員 (与開之会)

地区公民館は利用者が多く与那城地域内へ機能存続を要望

答弁…生涯学習等の活動の場として必要、地域内移転を検討する



与那城総合公園多種目球技場

Q 台風第6号が襲来し、球技場内を囲むフェンスが広範囲にわたり倒壊しているが、今後の対策を伺う。

A (松岡経済産業部長) 当面の間、利用者の安全確保のため、フェンス撤去を行い、年次的な建て替え等を検討する。

道路照明施設・カーブミラー設置

Q 県道10号線、与勝中学校前から屋敷名西交差点間への道路照明施設設置は、地域住民の安心・安全の面で必要不可欠であるが見解を伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 県中部土木事務所では、必要性や緊急性を踏まえ、順次対策の検討を進めているとの回答。

Q 屋敷名東交差点付近の道路照明施設設置について、数年前に信号機は設置されているが、道路照明施設が設置されていない経緯を伺う。

A 県中部土木事務所を確認したところ、現在調査中であり、明確な回答がなかった。

与那城地区公民館

Q 地域では関心が高い与那城地区公民館の取壊し計画について伺う。

A (川端社会教育部長) 老朽化のため、耐力度調査の結果を踏まえ、解体設計業務に着手予定。

Q 取壊し後の計画を伺う。

A 機能を与那城地域内に移転できるよう関係機関等と意見交換を進めている。今後、移転時期等が決まり次第、広報紙やホームページで周知したい。



地域内への機能存続が望まれる与那城地区公民館

こくばせいこう 國場正剛 議員 (かけはし)

指導者向けの講習会を実施できないか

答弁…今年11月にスポーツ指導者研修会を予定



安慶名土地区画整理事業に伴うハード整備

Q 道路整備の進捗状況を伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 電線地中化に伴う電線等入線及び電柱支柱工事が一部を除き完了しており、現在約220mの道路改良工事を行っている。

Q 今後について伺う。

A 安慶名十字路まで残り約120mとなっており、令和5年12月に工事発注を予定している。

Q 電線地中化について伺う。

A 電線入線工事は完了し電柱及び信号柱が一部残っている状況だが、道路改良工事と並行し、早期移設に向けて鋭意調整している。

Q 歩道の利活用について伺う。

A 地域住民や地元商業者がオープンカフェ等で集い、にぎわいのある歩行者空間を創出して魅力向上につなげていきたい。

昆布自治会要請事項

Q 市道昆布1-6号線について伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 昆布自治会長と道路管理者において緊急性や優先度の確認作業を行い、市道昆布1-6号線への舗装整備や側溝蓋かけなど、年次的に実施する。

栄野比自治会要請事項

Q 字栄野比201番2から県道255号線間の排水路整備について伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 排水路整備ルートの変更可否を含め、実現可能な整備手法について設計見直しを行っている。

Q オイコバシの文化財指定の現状を伺う。

A (川端社会教育部長) 文化財指定については、まずは所有者や地元からの申請書と同意書の提出が必要となるため、地元で協議の上、提出について検討していただきたい。



早期復旧

おおやせいぜん 大屋政善 議員 (与開之会)

斜面崩落で通行止めの農道の早期復旧を、解除の見通しは

答弁…本復旧工事後に解除を行う



台風第6号の被害状況

Q ①市内の被害状況②被害に対する市、県の対応を伺う。

A (佐次田農林水産部長) ①宮城島の東側で一般農道宮城線、西側の農道宮城西地区1号線の農道2路線が通行不能により全面通行止め②災害査定に向け国・県関係部署による現場立会を行った。農作物の被害対応として、必要な被災証明書を発行している。

一般農道宮城線

Q ①斜面崩壊の原因、今後の対応②通行止め解除の見通し③島の農道が全て通行止めになった場合の対応を伺う。

A (佐次田農林水産部長) ①現地の地質が島尻層群泥岩で、どのようなメカニズムで崩落したかは分かっていない②本復旧工事を実施して通行止めを解除したい③全面通行止めになった場合は建設業者会と協力し、通行可能となるよう対応したい。

伊計平良川線

Q 今回の崩落を受けて改めて伊計平良川線の早期整備を働きかける必要はないか。

A (名嘉眞都市建設部長) 当該道路の早期整備を改めて強く働きかけたい。

台風第6号による停電

Q ①市内の停電箇所と解消に要した時間②離島地域の長時間停電の原因を伺う。

A (中里企画部参事) ①市内全域で停電があり、最大で8日間停電した地域があった②離島地域の停電の原因は、強風による高圧バインド線切れと、飛散物の接触による断線が主な原因。

中部東道路

Q 当該道路の路線、実現に向けた対応は。

A (名嘉眞都市建設部長) 当該道路は、沖縄自動車道と海中道路を結ぶ構想路線とする以外は未定。

まつだ ひさお
松田久男 議員（無所属）

新体育館に災害避難所対策の 合併処理浄化槽設置を

答弁…コストや運用方法を比較し
合併処理浄化槽も検討したい

災害 対策



伊波城跡付近の崖地 対策

Q 台風で木の枝葉が露出し岩肌が木が張りついて住民が大変に怖いと相談がある。状況調査等の対策ができないか。

A（中里企画部参事） 当該地は令和5年3月に土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定された。崩壊の恐れや危害が生じる恐れがある場合は県、市、地域が連携し現場確認調査、専門家による助言もしくは避難指示等の対応になる。

Q 安全対策の手を打つことはできないか。

A 指定されると規制があるが補助制度もある。基本的に土地所有者が措置を講ずる必要があるが本市での緊急対策対応は厳しい。

台風時の長時間停電

Q うるま市は復旧が最も遅かったが、主な停電の原因は何か。

A（中里企画部参事） 迅速な復旧作業等を強く

要請した。また、沖電うるま支店に対して停電戸数、原因を確認中である。

Q 行政、電力、県や国と実務者レベルでの協議を続ける必要があるのでは。

A 具体的な対応策について検討し必要に応じて対策を講じたい。停電防止対策について定期的な情報共有や相互連携ができるか協議したい。

避難所としての新体育館の下水処理

Q 避難所を開設したらまずトイレを使用禁止にする必要がある。しかし過去の例では仮設トイレが遅れて数日でトイレが大変な状況になった。対策として浄化槽トイレが有効だが設置できるか。

A（金城企画部長） 公共下水道に接続する必要があるが原則浄化槽は設置できない。

Q 建築基準法には免除規定がある。検討できないか伺う。

A 浄化槽についてもコストや運用方法を比較し検討したい。

いもり さちこ
伊盛サチ子 議員（日本共産党）

宮城県営一般農道の通行止め の解除、早期の復興は

答弁…10月末までに片側交互通行
予定、全面解除は現時点では示せず

台風 6号



カーブミラーの修繕

Q 台風第6号の影響により各地区のカーブミラーが破損、早期の対応を。

A（名嘉真都市建設部長） 早い復旧に努めていきたい。

勝連南風原遊水地の土砂撤去

Q 土地改良区内の畑・道路に冠水被害が生じている。早期の土砂撤去を。

A（佐次田農林水産部長） 効率性のある事業を検討したい。

福祉避難所の開設

Q 社協や福祉事業者と協議を図り、避難所の拡充に向けた取組について伺う。

A（幸地福祉部長） 災害時の福祉避難所の協定に向けた検討など、ネットワークで考えたい。

基地行政

Q 火薬庫の改修工事が予定されている。改修のみにとどまらず、火薬の増設、拡充される可能性もある。首長は憲法上、市民の暮らしを守る責務があり、安全を脅かされないよう国に対して意見を述べることはできる。市長の見解を伺う。

A（中村市長） 沖縄防衛局に対しては、地元の懸念や不安を届けていきたいと思う。



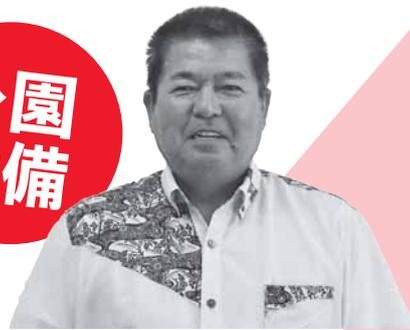
早期復旧が望まれる宮城県営一般農道

おおしろ なおし
大城直 議員 (かけはし)

今後計画している公園には 噴水広場の整備が可能か

答弁…設置環境にも考慮し、検討
したいと考える

公園設備



学校施設

Q 平敷屋小学校の石積壁の目地埋め整備はいつ頃の対応になるのか。

A (兼城社会教育部参事) 石積壁が広範囲であり、作業範囲を確認しながら、今年中には対応したいと考えている。

Q グラウンド周辺の樹木等が繁茂しているが、樹木の伐採・伐倒ができないか。

A 防球ネット側高木の剪定については、現場の状況を確認し対応していきたい。



児童の安全を考慮し、剪定された防球ネット側の高木

公園設備の充実

Q 現在工事中の公園に子供たちが噴水広場で遊べる設備ができないか伺う。

A (名嘉貫都市建設部長) 現在整備中の公園は、防衛事業による整備事業であることから、事業費の制限により整備は困難である。

中城湾港

Q 大東島航路を那覇港より近い中城湾港に移すことを検討・打診したことがあるか。

A (松岡経済産業部長) 大東島航路を含め、引き続き、国、県、関連企業と連携し、同港を活用した航路の拡充に向け対応していきたい。

観光行政

Q ウイングフォイル全日本プレ大会について、うるま市の広報紙やホームページなどで周知の協力ができるか伺う。

A (松岡経済産業部長) 市補助金等を活用したイベントについては、関係部局や関係機関と連携し、周知に取り組んでいきたいと考えている。

かみ だ よう い ち
神田洋一 議員 (津梁)

町内安泰

18年間据置きの自治会長への事務委託料の見直しを提案

答弁…地域の長、重要な責務の会長の委託料再考し検討・調査する



子ども会への応援

Q 子ども会の活性は、子供の郷土愛を育み将来の自治会を担う若者の育成である。子ども会の育成をどう考えているか。

A (川端社会教育部長) 子ども会育成連絡協議会との連携を強化、支援し各自治会子ども会等の活動に資する事業展開を検討していく。

公園里親制度

Q 公園等の清掃草刈りを行う公園里親制度だが、現行の単価設定では現実に厳しいのではないか。委託単価の大幅アップを願うが。

A (名嘉貫都市建設部長) 平成22年に報奨金額が決定し13年が経過、社会情勢の変化に合わせ改定に向け検討していく。



提案 〇 ドローンで被災軽減 官民連携 災害協定



提案 自治会にカメラを貸出し

児童の安全
ごみの不法投棄
犯罪の抑止
安全のわが町

※その他「地域防災マナー」「備蓄食料」「住宅リフォーム支援」「交通安全にかかわる整備」について質問しました。

伊波 洋 議員 (希望のいぶき)

将来的に市が財政難に移行した場合の行政運営について

財政問題



答弁…中期財政計画において、健全な財政運営を維持していく



うるま市の財政問題を考えてみたい

- Q** 繰越明許費の件数、金額が増えてきているが、令和元年度から4年度決算での年度ごとに件数、金額を伺う。
- A** (島袋財務部長) 元年度の繰越件数は42件で総額約28億4,869万円、2年度は44件で約31億5,242万円、3年度は65件で約43億4,383万円、4年度は約59件で約32億8,784万円。
- Q** 平成30年度の繰越件数は38件で9億9,352万円。件数、総額が増えた現状をどう考えているか。
- A** (用地交渉の難航、世界的な半導体不足等に伴う資材の入手難、国の給付事業の実施時期に伴うもの。本来は年度内完結が基本であり、可能な限り繰越明許費を抑えるよう周知・啓発に努めたい。
- Q** 令和元年度から4年度決算での年度ごとの債務負担行為の設定件数、総額を伺う。
- A** 元年度の設定件数は136件で限度額総額は83億2,986万円、2年度は78件で54億1,077万円、3年度は109件で65億5,462万円、4年度は約109件で48億5,763万円。
- Q** 件数、総額が増えた現状をどう考えているか。
- A** 将来的な負担を踏まえ、十分に検討の上、予算案として計上しており、充当可能基金が債務負担行為額を上回っており、将来負担比率も健全な水準に収まっていることから、特に問題はないと考えている。
- Q** 水道部局での繰越明許費について、現状をどう考えているのか。
- A** (座間味水道部長) 金額については大幅な増加となっており、理由としては半導体不足、入札不調等の事情があった。
- Q** 債務負担行為の現状を伺う。
- A** 現時点においては特に問題があるとの認識はない。今後とも適切な予算編成に取り組み。

農業支援



仲程 孝 議員 (希望のいぶき)

優良農機具購入に関する補助金を復活させる考えがないか

答弁…費用対効果、充当できる財源確保が可能か検討したい



- 赤道328番地周辺排水路整備**
- Q** 冠水被害の危険性、環境・衛生面を考慮して、ヒューム管埋設や蓋がけ整備を行ってほしいとの周辺住民から強い要望があるか。
- A** (名嘉眞都市建設部長) 個人で整備した排水路で、財政負担や公共性の面から考えると市による排水路整備は大変厳しい。
- Q** 整備に係る公園の提供や関連する法的な手続きなどの助言を市で行い、当該排水路整備に関して赤道自治会への指導・協力が出来ないものか。
- A** 今後、適正整備に向けた協議が行われる際には、地元自治会と諸問題の解決に向け、協力していきたい。
- 米原区内道路整備**
- Q** 市道兼簡段4-9号線では、道路表面に慢性的なくぼみやアスファルトの剥がれが見られる。その都度の修繕ではなく、抜本的な整備が必要と考えるが。
- A** (名嘉眞都市建設部長) 道路拡幅等整備は緊急性や優先度を総合的に勘案すると大変厳しい。
- 農業生産者への支援**
- Q** 農業生産者の発電機購入に対し、何らかの補助制度がつかれないものか。
- A** (佐次田農林水産部長) 今後、国や県などの補助制度の創設ができないものか、また充当できる財源がないか検討したい。
- ふるさと納税の制度改正**
- Q** 納税寄付受入額が制度改正後の10月以降に大幅に減少しないかとの不安もある。今後どのように取り組んでいくか伺う。
- A** (松岡経済産業部長) 今後、制度改正の影響がどの程度なのか見極め、引き続き新規返礼品の開拓、チャイムスプレーやペイパーの導入拡大等により本市への寄付受入額の増加に向け取り組んでいきたい。

きやん つとむ
喜屋武 力 議員 (新政・公明)

里親からの自立に向けた今後の支援活動の方向性は

答弁…子ども・若者総合相談センター等と連携し支援に取り組む

自立支援



赤道第1雨水幹線の見直し

Q 県道85号線や江洲じゅうじゅう亭付近の冠水対策として、どのような施工方法を考えているのか伺う。

A (座間味水道部長) 調査等の結果に基づき、早急に対策を講じたい。

暴風時の電気、電話回線復旧

Q 強風により街路樹等が電気、電話回線を切断。日頃から県や市の対応が必要では。

A (中里企画部参事) 県へ街路樹伐採を要請。今後は沖縄電力やNTT等と連携する。

Q 災害時の移動手段として軽量機材装備のオートバイ隊を導入できないか。

A (新垣消防長) 運用や導入に向け研究する。

福祉行政

Q 20年後には4人に一人が高齢者になる。高齢者専用市営住宅の整備、入居

後の支援ができないか。

A (田場都市建設部参事) 民間高齢者向け住宅整備事業で建設費10分の1、改修費3分の1の補助と税制優遇する制度があり、これは県知事が認定する。また新たな市営住宅建設は厳しい。

経済行政

Q 沖縄県の最低賃金は全国平均より100円程度低いが、現状に対する市の考えを伺う。

A (松岡経済産業部長) 商工会と連携し賃上げ事業者へ支援制度等の活用を促す。

Q 国際旅客船拠点形成湾港指定を受け、クルーズ船受入により、観光と経済効果につながると思っが。

A 同指定に向け、県と意見を交わし対応を検討したい。

Q ハワイ・マウイ島への救済支援として、市民へ募金や物資等支援を呼び掛けては。

A (佐久川副市長) 市として2千万の義援金、また祭り等のイベントで募金を呼びかけ支援の輪を広げていく。



総合計画

きんじょう かなえ
金城 加奈栄 議員 (日本共産党)

津堅島振興総合計画についてきめ細やかな住民説明会を

答弁…入居条件、運営方法などの説明や意見交換を重ねる



津堅島複合施設・移住支援施設整備等

Q 市営団地計画に向けた取組の考えと移住者優先に取り組んだ計画について伺う。

A (金城企画部長) 移住支援施設は津堅島の活性化を目的として、移住・定住に向けた対策を早期に行う必要があるため、優先して取り組みたい。

Q 移住者が一定期間利用後に空き家等の利活用を促すのであれば、リフォーム支援等を行うべき。また、地元住民も安心して住み続けられる仕組みの組入れは可能か。

A 今年度から島しょ地域空き家活用促進事業で空き家改修の補助を進めている。特に子育て世代の移住・定住の推進を図り、地域の活力低下を防ぐことが重要であり、施設利用者は、一義的には移住者と考えており、人口減少や施設の利活用状況に応じ、将来的に検討する。

津堅島港湾区域の舗装

Q 令和4年9月定例会で質問した津堅島港湾区域の舗装について伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 県中部土木事務所より「要請のあった津堅港湾区域の舗装は困難」との回答。モズク養殖用仮設水槽付近での粉塵・濁水対策の舗装について県港湾課から「勝連漁業協同組合からの施設使用許可に伴うものであり、整備は困難」との回答。市として今後どのような対策が行えるか、現状も踏まえ県と連携し検討したい。

基地問題

Q 県軍用地転用促進基地問題協議会で、安保保障関連3文書で保有を決めた反撃能力等を県内に配備しないよう求めた項目への市長の見解を伺う。

A (中村市長) 自衛隊配備について、我が国の安全保障や地域の振興、住民生活への影響をめぐっては様々な意見があるが、個別の要請への意見は差し控えたい。

佐久田 悟 議員 (与開之会)

適応指導教室さわやか学級移転も踏まえ不登校支援取組は

答弁…教育委員会内や庁内検討委員会で意見交換を進めている

教育支援



ふるさと応援寄附金の実績と活用

Q 昨年度のふるさと納税の実質収支を伺う。

A (松岡経済産業部長) 令和4年度寄附受入額2億5,392万円から経費合計1億5,604万円を差し引いた実質収支は9,788万円である。

Q ふるさと納税基金1,420万円を活用した未来を担う子供たちのための事業内容と今年度の税収入見込みを伺う。

A 小学校学力向上対策推進事業641万円、中学校学力向上対策推進事業300万円、市スポーツ力向上促進事業478万円で、令和5年度ふるさと納税寄附額は4億円程度になると見込んでいます。

Q 市民へふるさと納税制度の意義、啓発や周知の取組も重要だと考えるが。

A 寄附基金活用事例を市ホームページやパンフレット等で発信し、本市特産品や地場産品の認知度向上を図り、収支を維持できるように努める。

教育行政・教育現場の現状と課題

Q 文化系部活動地域移行推進事業について伺う。

A (川端社会教育部長) 検討委員会を今年度中に設置し、地域移行を推進したい。

Q 特別支援教育充実へ向けた教員配置、専門家が課題は。

A (大里学校教育部長) 特別支援学級数は10年前に比べ約3倍増加し障害種別の専門教員や特別支援員の確保が課題である。

Q 特別支援学級の指導体制充実に向けた支援員サポーター等の人材確保と育成は。

A 特別教育支援員育成は個に応じた支援ができるよう年3回の研修実施、ハローワーク、ホームページにて広く募集し人材確保に努めている。

Q 与那城地区公民館にあるさわやか教室、移転も踏まえ不登校支援への考え方は。

A 教育委員会内や公共施設等マネジメント庁内検討委員会で意見交換を進めている。

魅力道路

下門 勝 議員 (津梁)

観光地として魅力ある、感動する道路景観整備を！

答弁…道路景観形成など魅力ある空間機能を検討する



魅せる道路計画

Q 市内には特徴的な観光地があり、これらの地域に点在する国道、県道、市道の景観を統一されたコンセプトに基づいて整備し、観光地としての魅力を高める必要があるが所見を伺う。

A (名嘉貫都市建設部長) 観光地として相応しい魅せる道路、感動を与える道路は大変重要であると認識している。

まちづくり推進計画等

Q ①ブルファイト構想において石川ICから直接乗り入れの可能性②石川ICから直線的に市街地に向けた道路新設や石川橋の拡張など利便性向上を図る必要があるが所見を伺う。

A (金城企画部長) ①建設費や連結料など費用対効果を勘案し検討していきたい。

A (名嘉貫都市建設部長) ②事業化へ向け取り組んでいる。

インフラ整備等

Q 海中道路の風光明媚な海岸線の魅力的環境をつくるため緑地帯や護岸部分をウッドデッキ等で整備し、パークPFIにより飲食環境を整備することでにぎわいあるロードパーク整備ができないか伺う。

A (松岡経済産業部長) 民間事業者と連携した魅力ある施設実現に向け検討したい。

Q アリーナ等は災害時、避難場所指定され防災機能を備える。そこで提案だが、災害時必要なマンホールトイレを祭り会場での屋台等が排水機能として活用できるように整備できないか伺う。

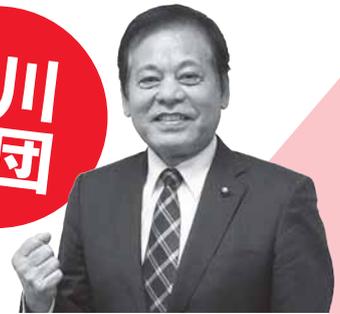
A (金城企画部長) イベント等で下水道へ排水させてなく、今後も同様の運用となる。

※その他「防災・災害対策等」について質問しました。

い は よ し あ き
伊波良明 議員 (津梁)

石川社協跡地と県営石川団地の土地交換は問題山積だが

答弁…交換の必要性があれば法令等にのっとり行政手続きを行う



石川社会福祉協議会跡地

Q 県営石川団地の土地との交換状況を伺う。

A (上原こども未来部長) 県より団地建て替えに合わせ、土地を等価交換する提案があった。土地の配置や団地の建て替え位置は未定。交換の土地が利用しやすい場所や形状になるよう県へ要望する。

Q 地域居住機能再生計画に県営石川団地周辺地区を含めた改定内容を伺う。

A 県営住宅及び周辺住民が利用できる子育て支援施設等、地区全体の住環境や機能居住向上のため、令和4年3月に改訂。

Q 跡地の有効活用のため具体的な協議を行う必要があるが、締結の期限を伺う。

A 県の基本計画を進めていく中で、今後の協議日程等も含め早急に対応する。

Q 跡地は伊波小と伊波こども園の職員駐車場として利用されているが対応策を伺う。

A 整備を進める中で今後協議する。

Q 伊波小学校の鐘つき堂周辺の土地が袋小路になるおそれがあるが見解を伺う。

A 県営石川団地周辺地区整備において、これまでどおり地域活動に支障がないよう車両乗り入れや歩行者の行き来が行えるよう県と協議を進めていく。

Q 石川社会福祉協議会跡地の活用を伺う。

A 子育て施設や福祉施設・石川庁舎の行政窓口機能を含めた地域住民の生活や利便性の向上につながる施設を計画したい。

Q 鐘つき堂のある高台の土地と伊波小プールや体育館周辺との境目にある雑木林の斜面をこの機会に整地すべきと考えるが。

A 有効活用を含め県と協議を進める。当該土地は学校用地であることから県の整備計画の詳細が分かり次第検討したい。

※その他「ネーミングライツ、エナジックスタジアム石川の再契約」「観光振興・健康増進の観点からのウォーキング大会開催要望」について質問しました。

く ら ね た け し
藏根武 議員 (与開之会)

活 性 化 広報紙に割引券などを掲載できないか伺う

答弁…他市町村の事例を参考に調査・研究していきたい



公園整備

Q 障がいのある子が利用できる遊具、インクルーシブ遊具が設置されている公園はあるか伺う。

A (名嘉賢都市建設部長) 本市の公園においてユニバーサルデザインやバリアフリー対応の施設はあるが、体に障がいがある子もいない子も一緒に遊ぶことができるインクルーシブ遊具は設置されていない。

Q インクルーシブ公園、遊具の設置も必要だと思ふ。今後、インクルーシブ遊具を設置する予定はあるか伺う。

A つるま市公園計画においてもインクルーシブ遊具の検討を行っていきたいと考えている。

教育行政

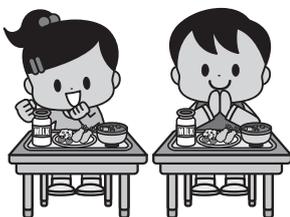
Q 文部科学省では子供たちの健康と豊かな心を育むため、学校給食の充実と学校での食育の取組を進めている。給食の残量について伺う。

A (大里学校教育部長) 給食の残量については、推定ではあるが令和3年度は5つの調理場の合計で月にして約25トン、令和4年度は月にして約20トンの残量が発生している。

Q 児童・生徒への食の有り難さを教えることが必要だと考える。学校での食育についてはどのように行われているかを伺う。

A 学校での食育については、給食担当教諭より依頼を受け、給食センターより栄養士を派遣し、日程の調整や授業内容の確認を行い、学級担任と打合せの下、食育授業を行っている。

※その他「子育て支援(保育行政)」について質問しました。



てんがんひさし
天願久史 議員 (津梁)

うるま市発新素材CIデキストラン活用口腔ケアについて

答弁…有効性・安全性など関係機関等に助言求め慎重に検討



Q 園芸施設等の被害への補助メニューによる支援策等について伺う。
A (佐次田農林水産部長) うるま市沖縄型耐候性園芸施設整備事業やうるま市頑張る農業を応援します事業を推進している。

台風第6号被害関連



Q 虫歯などの口腔疾患が及ぼす学習意欲の減退との関連性について所見を伺う。
A (大里学校教育部長) 虫歯などの口腔疾患を抱える児童・生徒は生活習慣に課題があると考えられ、学習習慣にも課題を抱えていることが心配される。

虫歯率ワーストからの脱却



Q 貝志川廻原県道37号線及び周辺圃場の冠水被害は海側の排水及び排水ゲートの整備も一体的に行わなければならないと考えているが見解を伺う。
A (兼城社会教育部参事) 修繕・整備での対応を考えている。日程については早急に学校側と協議し決定したい。

Q 貝志川東中学校の運動場の表土が風雨で流され、授業や部活動に支障が出ているがその対応について伺う。
A (兼城社会教育部参事) 修繕・整備での対応を考えている。日程については早急に学校側と協議し決定したい。

Q 貝志川廻原県道37号線及び周辺圃場の冠水被害は海側の排水及び排水ゲートの整備も一体的に行わなければならないと考えているが見解を伺う。
A (兼城社会教育部参事) 修繕・整備での対応を考えている。日程については早急に学校側と協議し決定したい。

Q 貝志川廻原県道37号線及び周辺圃場の冠水被害は海側の排水及び排水ゲートの整備も一体的に行わなければならないと考えているが見解を伺う。
A (兼城社会教育部参事) 修繕・整備での対応を考えている。日程については早急に学校側と協議し決定したい。



地域移行

またよしのりひさ
又吉法尚 議員 (希望のいぶき)

地域クラブ活動完全移行に向けた指導者確保の現状は

答弁…新たな人材の確保に努めていきたい



Q 新たなお交通事故が多発している信号機のない交差点がある。中古車販売所のある川崎576番地付近の交差点に信号機を設置してほしいと住民の願いは一つである。この交通安全多発交差点の安全対策の今後の考え方について伺う。
A (新里市民生活部長) 川崎自治会から9月22日付で要請書の提出があったので、管轄警察署へ進達を適切に行っていく。

Q 天の川橋からじんぶん橋までの約1.5km、下水道整備について伺う。
A (座間味水道部長) 公共下水道事業計画区域外となっており、当該地域の汚水処理については合併処理浄化槽処理区域となっている。

Q 今後の貝志川環状線沿いの土地利用計画状況を注視し、公共下水道事業計画区域の拡大が可能か考えていく。
A (兼城社会教育部参事) 修繕・整備での対応を考えている。日程については早急に学校側と協議し決定したい。

Q 天の川橋からじんぶん橋までの約1.5km、下水道整備について伺う。
A (座間味水道部長) 公共下水道事業計画区域外となっており、当該地域の汚水処理については合併処理浄化槽処理区域となっている。

Q 天の川橋からじんぶん橋までの約1.5km、下水道整備について伺う。
A (座間味水道部長) 公共下水道事業計画区域外となっており、当該地域の汚水処理については合併処理浄化槽処理区域となっている。

Q この交差点近くに建設中の配送センター横の、舗装されていない大きな里道も含めた排水溝整備について今後の考え方は。
A (名嘉真都市建設部長) 里道内における排水溝整備については、排水放流先がないため、市が管理する排水路までの約90mの間、用地確保の上、整備が必要となるため排水路整備は厳しい。里道舗装については、建設中の配送センターの工事が完了次第、舗装工事を実施する。

Q 現在、医療的ケア児は、毎年学年が進級する度に看護職員が変わっている現状がある。児童の心の負担軽減、看護職員の継続した雇用、安定した給与の改善が必要だと考えるが。
A (大里学校教育部長) 処遇改善については他市町村の現状を確認し検討する。

令和5年9月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

総務委員会

当委員会では、認定1件、議案5件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として『令和4年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定』について、委員から「自動心臓マッサージ器購入事業において、購入された備品はどこに配置されているのか」との質疑があり、当局から「石川消防署に1基、与勝消防署に1基、平安座出張所に1基の計3基を配置している」との答弁があった。

その他に、委員から「人事評価管理費委託料577万5千円の取組状況について」質疑があり、当局から「この委託料は、主に人事評価に関する研修の委託であり、委託先は株式会社日本能率協会コンサルティングと契約し、大きく分けて年8回の研修を行っている。研修内容は、新任係長を対象に、部下の目標設定の研修や評価者としての基礎研修、また、新採用職員の人事評価の研修、2年目職員を対象とした業績評価の研修などとなり、そのほかにも、希望者による個別相談会等も行っている」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は継続審査となった。

建設委員会

当委員会では、認定4件、議案15件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として『令和4年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定』について、委員から「公共施設間連絡バス運行事業について、バス停の増加、路線の変更など様々な試行がされているが、現状と結果について説明を。また有償化に向けてはどうなっているか」との質疑があり、当局から「利用者数は年々増加しており、令和3年では1万5,612人、令和4年には2万2,488人となっている。有償化については令和6年度以降に向けて実証運行検証をしながら進めている」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は継続審査となった。



年々利用者が増加している公共施設間連絡バス

教育福祉委員会

当委員会では、認定2件、議案4件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として『令和4年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定』について、委員から「学校創立記念事業費について、説明資料であげた中学校60周年、勝連小学校140周年、与勝第二中学校50周年の3校へ補助したとあるが、学校の規模によって補助額に違いがあるのか」との質疑があり、当局から「うるま市立学校創立記念事業補助金交付要綱で、創立100周年に係る記念事業に関しては50万円以内、それ以外の記念事業に関しては20万円以内と規定されており、それにとり補助金を支出している」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は趣旨採択となった。



勝連小学校創立140周年を記念し、地域をパレードして盛大に喜ぶ児童ら

市民経済委員会

当委員会では、認定3件、議案5件を審査した。

主な審査内容として『令和4年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定』について、委員から「自殺対策推進事業について、取組状況及び本市の自殺者数は」との質疑があり、当局から「令和4年の本市の自殺者数は28人で、県内11市と比較すると多い状況である。また、当該事業では自殺対策啓発パンフレットの配布のほか、職員向け及び市民向けのゲートキーパー研修を実施しており、令和4年度は職員55人、市民54人の参加があった」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。



令和4年度ゲートキーパー研修の様子

委員会 県外行政視察 実施状況

基地対策特別委員会

【調査期間】令和5年10月2日(月)～10月5日(木)

【視察先】北海道千歳市、札幌市、北広島市、余市町、厚真町

【調査内容】

基地から派生する諸問題を解決するため、自衛隊及び北海道防衛局の役割や防衛施設周辺の対策事業等を調査した。



北千歳駐屯地で、8式地对艦誘導弾の装備等について、第1特科団から概要説明を受け質疑するなど意見を交わした

総務委員会

【調査期間】令和5年8月7日(月)～8月10日(木)

【視察先】福井県敦賀市、石川県加賀市、能美市

【調査内容】

スマートシティやスーパーシティ構想への取組、防災・減災への取組、自主財源確保に係る取組について調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施した。



スマートシティ構想等の取組状況、課題、今後の方向性などの説明を受け、質疑や意見交換を行った

教育福祉委員会

【調査期間】令和5年7月31日(月)～8月4日(木)

【視察先】兵庫県姫路市、神戸市、川西市

【調査内容】

小中一貫教育の取組、こども・若者ケアラー支援、認知症予防への取組、不登校児童・生徒の支援について調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施した。



小中一貫教育に取り組む姫路市の現状等の説明を受け、質疑や意見交換を行った

市民経済委員会

【調査期間】令和5年10月30日(月)～11月1日(水)

【視察先】愛知県大府市、豊田市、半田市

【調査内容】

健康づくり、地球温暖化対策、スポーツ振興に関する取組について調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施した。



総合型地域スポーツクラブと連携したスポーツ振興への取組等の説明を受け、クラブハウス見学や質疑、意見交換を行った

委員会 所管事務調査 実施状況

建設委員会

【調査期間】令和5年10月16日(月)
【場所等】新石川調理場予定地、石川東山・伊波崖崩れ現場、新警察施設建設予定地

【概要】

石川地区の道路や崖の状況、また新施設建設予定地の状況を調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施した。



石川東山新開地一号線の道路陥没、崖崩れの状況について執行部から説明を受けた



議員による胸骨圧迫、AEDを使った救命措置訓練実施の様子

救急救命を学ぶ!

第170回令和5年9月定例会初日の9月4日に、議員を対象とした救命講習会を開催した。議場で議員が意識を失ったことを想定し、胸骨圧迫の措置やAED(自動体外式除細動器)の起動を実施。救急隊員に引き継ぐまでに必要な措置や動きを確認。
また、具志川消防署協力の下、訓練用の人形を使った救命講習会も開催した。

照り付ける日差しも、穏やかにやわらぎ過ぎしやすき季節になりました。
広報委員会では、みなさんに議會のことをもっと知ってもらえるよう、写真等の添付も増え、読んでもらえる紙面づくりを目指し取り組んでおります。
更に各議員の一般質問欄のQRコードもチェックして頂ければ、録画映像もご覧いただけますので、話題のH県A・T市同様、執行部VS議會の真剣勝負—!
こちらでも併せてご覧下さい。
天願 久史

編集後記

市内で開催された祭りや季節を感じる地域の行事、身近な風景など、市内外に魅力をアピールできる写真を募集しています。
■応募方法
メール本文に、タイトル(テーマ)、連絡先(電話番号)、氏名、撮影場所をご記入の上、次のアドレスへ送信をお願いします。
■メールアドレス
gikai-kyokku@city.uruma.lg.jp



表紙写真募集